

文芸 六ふくろ

俳句

【桜川市若瀬「秋」俳句会】

刈り終ひし柵田の裾の曼珠沙華 小林 啓治
 起き出してもう一度見る望の月 三代 みちよ

芒野を愛車で飛ばす一人旅 入山 ひろ子

幾山河越へて人生秋刀魚焼く 細谷 充女

来し方はあらかた忘れ終戦日 若色 寿美女

湯上りの頬をかすめる秋気かな 金田 とう女

秋の道行き交ふ女性のみな美しく 斎藤 みよ

菊活けてガラムマサラの香る部屋 渡部 千恵子

稲刈つて村中の風平らにす 萩原 きしの

【茂山俳句会】

読み復習ふ「南方録」や夜の長き 君島 真理子

風吹けば自在に遊ぶ芋の露 宮本 芳江

酒強きをとこの無口長き夜 鈴木 つぎ

銀漢や父母亡き故郷遠くなり 宮本 立男

古里の新米ならぶ郵便局 笠倉 陽子

消防車走る堤防秋出水 松崎 いま

胡麻を揉む母の背中の日差しかな 鈴木 ノブ子

面影を偲び遺句読む夜長かな 皆川 一女

白鷺の目立つ刈田となりけり 田崎 信子

友逝きて切なき秋の初彼岸 大関 くに

ふらと来て一献交す夜長かな 海老沢 静夫

長き夜や書庫に眠れる大漢和 金子 弘毅

敬老のこそばき一日来たりけり 吉原 秀子

病む夫の寝息たしかむ長き夜 竹林 てる

旅の宿披講ときめく夜長かな 今井 繁子

良夜なりスーパームーンを友と見て 吉原 京子

肅々と深夜息つく夜長の灯 泉 健作

秋のバラ鉢は入れず香のまゝ 海老沢 幸子

饅阿寺と言へば足利曼珠沙華 飯山 昭

短歌

【若瀬短歌会】

暑気払ひほろ酔ひ気分語りあひあの日あの時あの人のこと 泉 三郎

幾つもの趣味に心の癒されて草引く日々も 萩原 きしの

クーラーを掛けて独り寝る夜は音の響き 飯田 良江

ことしこそ逢はんとそののみ認めし賀状の友の逝きたりし夏 小林 美瑛子

リホームの我が家は多くの職人の手を借り ゆつくり姿変えゆく 浜野和 操

歌六首難なくつくりし小四の孫のひと声「楽しかった」 渡辺 しな子

朝々に親鴨子鴨あらわれる肩パン撒きつつ 数をたしかむ 大関 にち子

年一度の夫帰りに来ぬ盃盃盆盆会汗ぬぐいつつ かぼちゃ煮ており 石田 守子

主の亡き庭の老松薄黒く思い出は空へ涙は 土に 榎戸 正江

軒先に十株余りのコキヤ生え秋の色づき染 しみに待つ 山田 しげの

大空に白雲二片浮かびみて土用三郎梅干し 日和 広沢 日出子

作法よく座らんとするも膝痛にぎこちなき まま盆棚の前 古賀 澄

雨風ののちに散りばふ褪紅の山法師の笑い ちめんを占む 瀧井 幸子

湯の窓に秋桜眺め温みおり過ぎ来し方の浮 かびくるまま 鈴木 英雄

草引きに流しし汗を忘れさす茹でたる枝豆 みどり鮮やか 大久保 富美江

古橋伸夫税理士事務所
 TKC
 ~お客さまに豊かさと繁栄を~
 桜川市真壁町桜井765-2
TEL 0296-54-1540
 Homepage <http://www.furuhashikaikai.com>

無料法律相談 予約制
 11月15・29日、12月13・26日、1月17・31日 ※事業・法人は 30分5400円(税込)
 安心できる 地元の弁護士
B型肝炎の方、遺族の方
 国から50~3600万円の給付金を 受けられる場合があります。
 期限付ですので、お早めにご相談を。
 茨城県弁護士会所属 程塚 智則
 場所：学園都市法律事務所 つくば市吾妻 3-10-13 つくば文化ビル 3A
029-869-9500